

山 口 県 の 農 林 業

－ 2010年世界農林業センサス結果報告書 －

山 口 県

ま え が き

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造、就業構造を明らかにするとともに、農山村の実態を総合的に把握し、農林行政の企画・立案・推進のための基礎資料を作成し、提供することを目的に実施している調査です。

国際連合食糧農業機関（ＦＡＯ）の提唱の下に「世界農林業センサス」が１９５０年（昭和２５年）から１０年ごとに、また我が国独自の「農業センサス」がその中間年次に実施されてきました。

今回の２０１０年世界農林業センサスは１３回目にあたりますが、農林業を取り巻く環境が大きく変化するなか、前回の２００５年農林業センサスからは新たに「農林業経営体」という概念を導入し、農林業経営に着目した調査として実施されています。

この報告書は、平成２２年２月１日現在で実施した「２０１０年世界農林業センサス」の調査結果のうち、山口県内の農林業経営体調査の結果をとりまとめたものです。

本書が農林業の現状把握、農林業諸施策をはじめ地域振興に係る基礎資料として広く皆様にご活用いただきますことを期待しております。

終わりに、この調査の実施にあたり、格別の御理解をいただきました関係各位に対し、厚くお礼を申し上げます。

平成２３年９月

山口県総合政策部長 藤井哲男